

青梅みどり第二保育園

# 子育てニュース

平成29年度(2018年)1月発行 No.10

こんにちは。青梅みどり第二保育園の子育てニュースです。  
いつも読んで頂きありがとうございます。

新しい年が始まり、静かだった園内も久しぶりに登園してきた子どもたちの楽しげな声や笑顔でいっぱいです！「おじいちゃんのお家に行ったよ」「おもちゃおせち食べたの」など、園内ではお正月の話で賑わっています。  
今年一年も子育てニュースをよろしくお願ひ致します。



## ★出前保育のお知らせ★

平成30年1月25日(木)

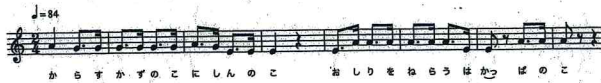
時間：10:30~11:00

場所：新町子育て支援センター(はぐはぐ)

保育士とわらべうたや手遊びなど一緒に楽しみましょう！ご参加お待ちしております。

1月のわらべうた

### からすかずのこ



からすかずのこしんのこ おしりをねるはかっばのこ

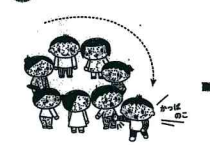
#### おそびかた

1 からす かずのこ...  
"おしりをねらうは"



みんなで輪になり、鬼は輪の外を歩きまわります。

2 かっばのこ



「かっばのこ」で鬼は輪のなかの誰かのお尻を3回たたきます。たたかれた子は鬼の前を歩き、次に誰かのお尻をたたきます。

園でやっているわらべうた

☆降園時に子どもたちと歌っています。

### さよならあんころもち



さよなら あんころもち またききなこ

#### 曲を知ろう

「歌びあそび」と「あそび」が繋がったユニークなわらべうた。「あんころもち」から「きなこもち」を連想させる音楽あそびが特徴です。

#### おそびかた

「さよなら」のかわりに、この歌を歌いながら手を振ってお別れします。



## 今年の干支「戌(いぬ)」の意味



戌年に使われている漢字「戌」には、もともと「滅(ほろぶ)」の意味があります。しかし、この「ほろぶ」は悪い意味ではありません。戌年の前の酉(とり)年は、成長してきた草木が実を結ぶという意味があります。また、戌年の後の亥(いのしし)年は、新しい生命の始まりを予感させるという意味があります。つまり、戌年の「ほろぶ」は、実を結んだ草木がいったん枯れ、その後で新しい芽吹きへと生命が繋がっていく、そんな大切なバトンタッチの意味も持っています。



これって病気かも...

## 子どものサイン

### おうちや下痢がある

おう吐や下痢があるときは、感染性胃腸炎の可能性が高いです。電解質の入った水分を少量ずつこまめに飲ませましょう。おしっこが出ず顔色が悪いときは、脱水を起こしている可能性もあるので、急いで受診しましょう。

### せきや鼻水がひどい

せきや鼻水があつて機嫌が悪そうになっているときは、風邪症候群の可能性が高いでしょう。安静にして水分を十分に摂るとともに症状が改善しないときは、病院を受診するようにしましょう。

発熱のほかに次の症状がないか、注意して様子を見ましょう。重大な病気の可能性があるときは、できるだけ急いで受診を勧めます。

### ミルクを飲み込めない

ミルクを飲み込まず、のどが痛そうときは、扁桃炎や溶連菌感染症、ヘルパンギーナなどの可能性があります。検査でわかるものもあるので、受診を勧めましょう。

### 声がかすれている

声がかすれたり、のどがヒューヒューしている場合は、クループ症候群や喉頭炎の可能性が高いです。のどがはれて気道をふさぎ、窒息する可能性もあるので、呼吸が苦しそうなときはすぐに病院へ。

### 緑色の鼻水が出ている

緑色や黄色の鼻水が2~3週間続くときは、副鼻腔炎の可能性が高いです。鼻づまりになったり、せきやたんが出たりします。ミルクが飲みにくくなったり、食欲が落ちたりするので、早めに治療を勧めます。→副鼻腔炎

### 激しく頭を痛がり、首が硬直している

激しく頭を痛がる、足を引きずる、首が硬直している、繰り返すなどの症状が見られたら、髄膜炎の可能性も。すぐに病院に行くか、救急車を呼びましょう。→髄膜炎

### 髄膜炎

症状 高い熱があり、激しく頭を痛がったり、繰り返す吐いたり、けいれんを起こしたりします。首が硬直して、あごを胸につけられなくなったり、足を引きたりすることがあります。→髄膜炎

### 暑いせきをしている

せきが続き、呼吸が苦しなったり、胸を痛がったりするときは、気管支ぜん息の発作や肺炎を起こしている可能性があります。重症化することもあるので、すぐに病院へ。→肺炎



### 肺炎

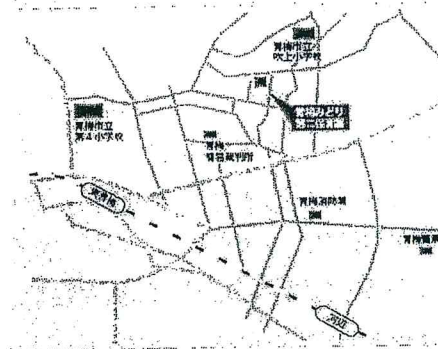
症状 高熱が3~4日以上続き、激しいせきが出たり、呼吸困難に陥ったりすることがあります。0~1歳児は、ほとんどが風邪をこじらせて起こります。呼吸困難や脱水症状を起こし、重症化することも多く、回復するまで点滴を受けながら入院することがあります。

### 急性中耳炎

症状 急性中耳炎は、生後6か月~5歳くらいの子どもの多く、風邪の後にかかるケースが大です。風邪のウイルスや細菌を含んだ鼻水が、鼻と耳をつなぐ管を通じて耳に入り、炎症を起こします。風邪の症状があるときに、突然激しく耳を痛がり、耳だれが出たりします。熱は高いときも、まったくなくともあります。抗生物質を服用したり、ひどい場合は鼓膜を切開して膿を出し治療します。

### 副鼻腔炎

症状 副鼻腔と呼ばれる空洞に、ウイルスや細菌が感染して、緑色や黄色をした鼻汁がたまりやすくなります。風邪の後にかかりやすいため、急性副鼻腔炎、慢性副鼻腔炎が長引いて慢性化したり、アレルギー性副鼻腔炎が関係して起こるものを、慢性副鼻腔炎と呼びます。0~1歳児の副鼻腔炎は、ほとんどが急性のもの、鼻づまりで食欲が落ちたり、寝不足になったりして、体調を崩します。治療には、抗ヒスタミン剤、抗炎症剤、抗生物質などの薬を服用します。



〒198-0033

東京都青梅市師岡町 1-113-20

TEL 0428-24-7400



保育園 HP



保育園 Map